







令和7年度
福岡県グリーンボンド
インパクトレポートブック

福岡県
Fukuoka Prefecture

福岡県とSDGsとの関わり

SDGsの実現に向けた福岡県の取組み

- SDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までの達成を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととしています
- 本県としても、SDGsの考え方を踏まえて施策に取り組むことにより、持続可能な経済社会づくりの推進を図っていきます

福岡県総合計画の策定（令和4年度～令和8年度までの5年間）

- 2022年3月に県の行政運営の指針となる「福岡県総合計画」を策定
- 本計画の将来像「誰もが安心して、たくさんの笑顔で暮らせる福岡県」を目指したそれぞれの取組は、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指したSDGsの理念と軌を一にするものであり、本計画の施策を着実に進めることにより、SDGsの達成につなげていきます

福岡県環境総合ビジョン（第5次福岡県環境総合基本計画）　（令和4年度～令和8年度までの5年間）

- 福岡県では、地球温暖化（気候変動）、生物多様性、食品ロス等の様々な環境問題の状況変化に的確に対応するため、福岡県環境総合ビジョン（第5次福岡県環境総合基本計画）を2022年3月に策定
- 環境総合ビジョンでは、近年の環境問題についての現状・課題や対応する施策を総合的に取りまとめるとともに、重点的に推進する取組についてはSDGsゴールとの関連性を示しています。SDGsを意識しながら施策等に取り組むことで、直接的に環境に関する課題を解決するだけでなく、複数の課題の同時解決につながります

福岡県SDGs取組事例集の作成

- 県内企業の99.8%を占め、雇用の約8割を担う中小企業において、今後SDGsの取組みを行う際の参考として、優良事例について取りまとめた「福岡県SDGs取組事例集」を作成しました

https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/154585.pdf

国によるSDGs未来都市への選定

- SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として、国（内閣府地方創生推進事務局）が選定するもので、本県からは以下の自治体が選定されました

2018年度　北九州市
2019年度　大牟田市、福津市
2020年度　宗像市
2022年度　直方市
2023年度　糸島市
2024年度　吉富町

福岡県SDGs登録制度の創設

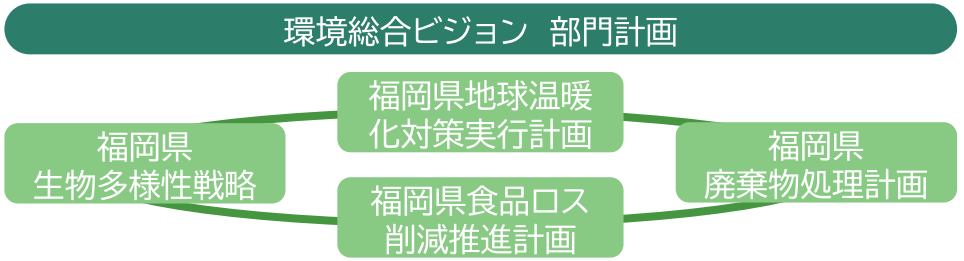
- 企業や団体は、自らの事業活動を通じて、ジェンダー平等や気候変動対策や、循環型社会づくりなど、社会の課題を解決することがこれまで以上に求められています
- 企業・団体のSDGsの取組を一層推し進めていくためには、その取組内容を多くの皆様に知っていただくことが重要です。これにより、新たなビジネス機会の創出や、認知度・信用力の向上、人材の確保などの効果が期待でき、地域経済の活性化にも繋がります
- このため県では、SDGsに積極的に取り組む企業・団体を広く公表し、SDGsへの貢献を「見える化」する「福岡県SDGs登録制度」を創設しています

福岡県環境総合ビジョン（第5次福岡県環境総合基本計画）

- 本県では、地球温暖化（気候変動）、生物多様性、食品ロス等の様々な環境問題の状況変化に的確に対応するため、福岡県環境総合ビジョン（第5次福岡県環境総合基本計画）を策定しました
- 環境総合ビジョンでは、近年の環境問題についての現状・課題や対応する施策を総合的に取りまとめるとともに、重点的に推進する取組についてはSDGsゴールとの関連性を示しています。SDGsを意識しながら施策等に取り組むことで、直接的に環境に関する課題を解決するだけでなく、複数の課題の同時解決につながります
- 環境総合ビジョンに示した施策等を分野横断的に取り組むことにより、「環境と経済の好循環を実現する持続可能な社会」の構築を目指します

福岡県環境総合ビジョン（第5次福岡県環境総合基本計画）

- 福岡県総合計画に則り、環境の視点から7つの“柱”を設定。柱ごとに目指す姿、現状と課題、施策の方向、目標・指標を示しています。
- また、環境総合ビジョンの部門計画として、福岡県地球温暖化対策実行計画、福岡県生物多様性戦略、福岡県廃棄物処理計画、福岡県食品ロス削減推進計画を策定、将来像を具体化して推進しています



環境と経済の好循環を実現する持続可能な社会を実現するための7つの柱

柱1　経済・社会のグリーン化　-技術・システム・ライフスタイルのイノベーション-
① 経済・社会のグリーン化の推進　② グリーンイノベーションの推進

柱2　持続可能な社会を実現するための地域づくり・人づくり　-多様な主体による環境啓発活動や環境教育-
① 地域資源を活かした魅力ある地域づくりの推進　② 環境を考えて行動する人づくりの推進

柱3　脱炭素社会への移行　-地球温暖化防止と気候変動への適応-
① 温室効果ガスの排出削減（緩和策）　② 温室効果ガスの吸収源対策（緩和策）　③ 気候変動の影響への適応（適応策）

柱4　循環社会の推進　-資源の効率的活用と廃棄物の適正処理-
① 限りある資源の効率的な利用　② 資源循環利用の推進　③ 廃棄物の適正処理による環境負荷の低減

柱5　自然共生社会の推進　-生物多様性の保全・利用と「ワンヘルス」の実現-
① 生物多様性の保全と自然再生の推進　② 生物多様性の持続可能な利用

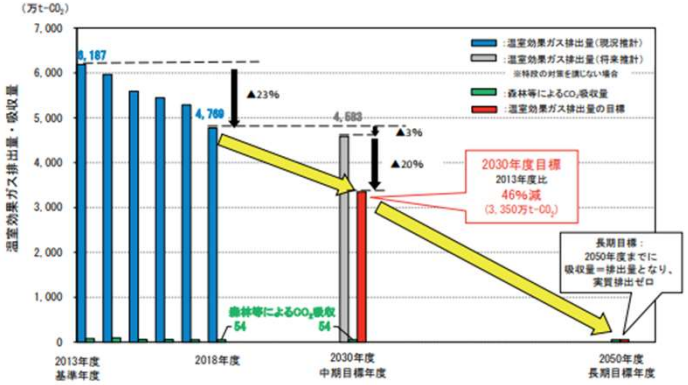
柱6　健康で快適に暮らせる生活環境の形成　-心地よい空気・水・土・居住環境の保全-
① 統合的な対策　② 大気環境の保全　③ 水環境の保全　④ 土壌環境の保全　⑤ 化学物質等による環境・健康影響対策　⑥ その他の生活環境の保全

柱7　国際環境協力の推進　-県内の環境技術によるアジアの環境問題の改善-
① 環境技術・ノウハウを活用した国際協力の推進　② 民間及び国連機関と連携した国際環境協力の促進

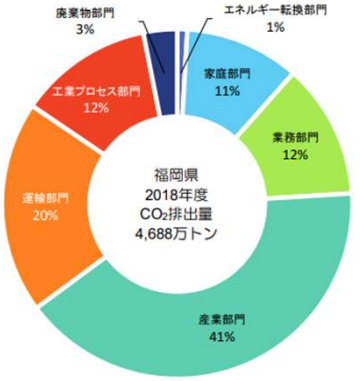
福岡県地球温暖化対策実行計画（第二次）

- 2017年3月に策定した「福岡県地球温暖化対策実行計画」に続き、昨今の国内外の社会情勢の変化などに対応するため、新たに「福岡県地球温暖化対策実行計画（第2次）」を策定しました
- 「2050年に福岡県の温室効果ガスを実質排出ゼロ」を目指すに当たって、2030年度における福岡県の温室効果ガス排出量を2013年度比46%削減することを目標と設定します

福岡県の温室効果ガス削減目標（イメージ）



福岡県の二酸化炭素排出量の部門別構成（2018年度）



部門別の目標と主な福岡県の緩和策の取組

部門	目標	主な福岡県の緩和策の取組み
エネルギー等	2026年度の再生可能エネルギー発電設備導入容量を、405万kW（2020年度比で約50%増）	洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギーの最大限の導入の促進、カーボンニュートラルポート（CNP）の形成、水素エネルギー利活用の推進、地域の脱炭素化
家庭	2030年度における1世帯当たりの二酸化炭素排出量を、2013年度比で、69%削減	省エネ住宅の普及促進（ZEH、省エネ改修）、省エネルギー機器等の導入、省エネルギー型ライフスタイルへの転換
業務（オフィス、商業施設等）	2030年度における事業所の床面積当たりの二酸化炭素排出量を、2013年度比で、60%削減	建築物の省エネルギー対策の促進（ZEB）、省エネルギー設備の導入促進、省エネルギー型ビジネススタイルへの転換、地方公共団体における率先的取組（地方公共団体実行計画の支援等）
運輸	2030年度における使用自動車1台当たりの二酸化炭素排出量を、2013年度比で、37%削減	電動車の普及促進、充電インフラ設置の促進、地域公共交通及び自転車の利活用促進
廃棄物	2025年度における一般廃棄物の総排出量を、2018年度比で、5%削減	県民や事業者の3Rの取組促進、食品ロスの削減、廃棄物再資源化の技術支援、リサイクル製品の認定 など
産業（製造業、建設業・鉱業、農林水産業）	エネルギー消費量の削減と脱炭素経営の促進	エネルギー消費量の削減と脱炭素経営の促進、農家への省エネルギー設備の助成、「食育・地産地消県民運動」の推進

福岡県令和7年度
グリーンボンドの概要

令和7年度　グリーンボンドの発行概要

- 令和7年度は、8月にグリーンボンドを5年債と10年債で各100億円、総額200億円発行しました
- 本県にとって3年連続の発行となった令和7年度グリーンボンドは、発行額に対し5年債は約1.89倍、10年債は約1.54倍の需要を獲得しました

令和7年度　発行概要

年限	5年（満期一括償還）	10年（満期一括償還）
発行額	100億円	100億円
利率	1.240%	1.729%
発行日	令和7年8月29日	
主幹事	大和証券株式会社（事務）／三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社／野村證券株式会社	
格付け	ムーディーズ・ジャパンから国債と同格の「A1（安定的）」の格付を取得	
第三者評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2024年版等への適合性について、評価を取得	

令和7年度　グリーンボンドの投資表明結果

- 県内外の44件（うち県内15件）の投資家の皆様にご購入いただき、本件の取り組み環境プロジェクトに賛同する34件（うち県内15件）の投資表明をしていただきました

投資表明投資家一覧（令和7年9月30日時点、五十音順）

※ 購入投資家のうち10社は投資表明なし

- 地方独立行政法人　芦屋中央病院
- 茨城県信用組合
- オリックス銀行株式会社
- 社会福祉法人学正会
- 橿原市役所
- 吉備信用金庫
- 一般財団法人　久留米市開発公社
- 社会福祉法人光薫福祉会
- 札幌市
- 諏訪信用金庫
- 全国共済農業協同組合連合会
- 全日本自治団体労働組合　福岡県本部
- 筑紫野市
- 株式会社筑邦銀行
- 株式会社徳島大正銀行
- 一般財団法人　永松奨学会
- 株式会社西日本シティ銀行
- 日本コープ共済生活協同組合連合会
- 日本地震再保険株式会社
- 株式会社東日本銀行
- ひびき灘開発株式会社
- 兵庫県
- 福岡協同株式会社
- 福岡京築農業協同組合
- 福岡県民火災共済生活協同組合
- 福岡赤十字病院
- 丸亀市
- 有限会社道の駅たちばな
- 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
- 三菱UFJアセットマネジメント株式会社
- 名糖健康保険組合
- 山鹿市
- 横浜信用金庫
- 労働金庫連合会

令和7年度
サステナブルファイナンス・フレームワーク
（グリーンボンド発行）
に基づくレポーティング

令和7年度　グリーンボンドの管理・運営・透明性評価について

プロジェクトの評価及び選定のプロセス	● 本フレームワークにおいて対象となる各事業は、本県の総務部財政課が候補を選定し、県庁内関係各部との協議を経て最終決定します ● 対象となる各事業はいずれも、地方自治法及び関係諸法令に基づき策定され、必要な議会での審議を経て議決され、予算として計上されるものです ● なお、環境面および社会面から重大な負の影響を直接的に生じさせることが明らかになった事業については、その対象から除外します
調達資金の管理	**【調達資金と資産の紐づけ方法と追跡管理の方法】** ● 地方自治法第208条に基づく会計年度独立の原則に基づいて、地方公共団体における各会計年度における歳出はその年度の歳入（地方債によって調達された資金もこれに含む）をもってこれに充てられます。また、個別プロジェクトの充当状況について総務部財政課と各部予算決算担当課が連携し、充当状況の把握を行い、発行超過等が起こらないよう、適切に管理します。こうしたことにより、福岡県ESG債の発行により調達された資金は、当該会計年度中に適格プロジェクトに充当されます ● 会計年度の終了時には、適格プロジェクトを含む本県の全ての歳入と歳出について執行結果と決算関係書類が作成され、県の監査委員による監査を受けます。その後、決算関係書類は監査委員の意見を付して県議会に提出され、承認されることになります **【調達資金の追跡方法に係る内部統制】** ● 福岡県ESG債の発行による調達資金の適格プロジェクトへの充当については、本県の会計制度に基づいた歳入予算の経理区分で分類します。また、充当するプロジェクトと支出額を明確にしながら管理します **【未充当資金の管理方法】** ● 未充当資金が発生した場合には充当されるまで、本県の規定に基づき、現金または安全性の高い金融資産で運用します
レポーティング	**【資金充当状況レポーティング】** ● 充当するプロジェクト名及び充当金額を本県ウェブサイトで、起債翌年度に開示します。なお、調達資金の充当計画に大きな状況の変化が生じた場合には、速やかに開示します **【インパクトレポーティング】** ● プロジェクトの実施による環境・社会的課題の解決に関する環境改善効果や社会的成果を記載するレポーティングについては、「福岡県 サステナブルファイナンス・フレームワーク」にて定める指標を、実務上可能な範囲内で、本県のウェブサイト上で起債翌年度に開示します。なお、プロジェクトに関し、当初想定から大きな状況の変化が生じた場合には、速やかに開示します

令和7年度　資金の充当状況に係るレポーティング

福岡県 Fukuoka Prefecture

- 2050年度までに温室効果ガス排出の実質ゼロを目指し、グリーンボンドを発行しました。調達した200億円は以下の事業へ充当しました

資金使途・環境改善効果等の一覧

プロジェクト分類	対象事業	充当金額（百万円）	効果・実施内容
グリーンビルディング 省エネルギー	福岡武道館、新県立美術館の整備（ZEB化）、 田川警察署の改築	4,861.8	● グリーンビルディング認証取得状況 ➢ 福岡武道館：ZEB Ready取得済み（取得日：令和8年2月2日） ➢ 新県立美術館：ZEB Oriented取得済み（取得日：令和8年3月11日） ● 省エネルギー効果：基準一次エネルギー消費量から42%の削減 （太陽光発電を含む）（田川警察署）
再生可能エネルギー	朝倉総合庁舎などへの太陽光パネルの設備導入、 農業水利施設を活用した小水力発電施設整備	907.6	● 太陽光発電導入施設：57箇所（県立学校、総合庁舎など） ● 推定CO_2排出削減量：551.50t-CO_2 ● 小水力発電導入施設：2箇所（八女市、うきは市）
省エネルギー	大牟田総合庁舎、農業大学校などへのLED 照明等の省エネ性能の高い設備導入	419.6	● 省エネ性能の高い設備導入施設：29施設（総合庁舎、警察署など） ● 推定CO_2排出削減量：679.64t-CO_2
自然資源・土地利用の 持続可能な管理	緑化推進事業 （糸島農業高校、八幡中央高校）	37.7	● 植栽本数：195本 ● 緑化面積：1,548.6㎡
クリーン輸送	飯塚総合庁舎、八幡中央高校などへの電動車 用充電設備の設置	8.7	● 設置施設：21箇所（県立学校、普及指導センターなど）
気候変動への適応	水害対策（河川の改修、ため池の整備、ダム 設備の改良）	9,243.5	● 河川改修事業：122河川（大刀洗川、那珂川など）、工事長：23,950.8m ● ため池の整備事業：46箇所（久山町、うきは市など） ● ダム設備の改良：9箇所（日向神ダム、瑞梅寺ダムなど）
	高潮高波対策（海岸保全施設の整備など）	441.2	● 海岸事業：18箇所（柳川海岸、新浜町地区海岸など）
	土砂災害対策（砂防施設の整備、治山対策、 道路防災対策など）	4,079.9	● 砂防事業：85箇所（夫婦木川、水船谷川など） ● 治山対策：41箇所（中川底地区、辻三地区など） ● 森林整備面積：157.51ha ● 落石・法面崩壊対策等の道路防災対策：48箇所（糸島市、八女市など）

令和7年度　グリーンボンドの資金使途について

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
グリーンビルディング	福岡武道館、新県立美術館の整備（ZEB化）、 田川警察署の改築	温室効果ガスの排出削減
再生可能エネルギー	朝倉総合庁舎などへの太陽光パネルの設備導入、 農業水利施設を活用した小水力発電施設整備	温室効果ガスの排出削減

県有施設の整備

福岡武道館



新県立美術館



©隈研吾建築都市設計事務所

- 福岡武道館：ZEB Ready 取得済み（取得日：令和8年2月2日）
- 新県立美術館：ZEB oriented取得済み（取得日：令和8年3月11日）
- 田川警察署：基準一次エネルギー消費量から42%の削減（太陽光発電を含む）

県有施設への太陽光パネルの設置、小水力発電施設の整備

朝倉総合庁舎



福岡つくし特別支援学校



- 県有施設に太陽光パネルを導入しています
- 農業水利施設の包蔵水力を活用した小水力発電のための施設を整備・新設しています

- 太陽光パネル設置施設：57箇所（設置場所：県立高校、総合庁舎など）
- 推定CO_2排出削減量：551.50t-CO_2
- 小水力発電導入施設：2箇所（導入場所：八女市、うきは市）

令和7年度　グリーンボンドの資金使途について

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
省エネルギー	大牟田総合庁舎、農業大学校などへのLED照明等の省エネ性能の高い設備導入	温室効果ガスの排出削減
自然資源・土地利用の持続可能な管理	緑化推進事業（糸島農業高校、八幡中央高校）	自然資源の保全

県有施設の照明交換

大牟田総合庁舎



- 県有施設におけるLED照明の導入を加速させ、2030年度までにLED照明を100%導入の目標を掲げています

LED設置施設：29施設

設置場所：総合庁舎、警察署など

推定CO_2排出削減量：679.64t-CO_2

緑化推進事業

八幡中央高校



- 多くの県民が接する県有施設を率先して緑化し、県民の緑化に対する意識を啓発することで、緑化を推進します

植栽本数：195本

緑化面積：1,548.6㎡

整備実施場所：糸島農業高校、八幡中央高校

令和7年度　グリーンボンドの資金使途について

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
クリーン輸送	飯塚総合庁舎、八幡中央高校などへの電動車用充電設備の設置	温室効果ガスの排出削減
気候変動への適応	水害対策（河川の改修、ため池の整備、ダム設備の改良）	水害発生時の浸水被害の軽減など

電動車用充電設備の設置

飯塚総合庁舎



八幡中央高校



設置箇所数：21箇所

整備実施場所：県立学校、普及指導センターなど

河川の改修、ため池の整備等

大刀洗川（久留米市）



- 水害対策として河川の改修、河川の堆積土砂撤去、ため池・用排水路・井堰等の農業用水利施設の改修、ダム設備の改良などを行いました

河川改修事業：122河川（工事長：23,950.8m）
ため池の整備：46箇所
ダム設備の改良：9箇所

実施河川：大刀洗川（久留米市）、那珂川（那珂川市）など
実施地区：穴口上下地区（久山町）、田代地区（うきは市）など
実施箇所：日向神ダム、瑞梅寺ダムなど

令和7年度　グリーンボンドの資金使途について

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
気候変動への適応	高潮高波対策（海岸保全施設の整備など）	高潮・高波発生時の被害の軽減など
	土砂災害対策（砂防施設の整備、治山対策、道路防災対策など）	土砂災害発生時の被害の軽減など

海岸保全施設の整備

柳川海岸（柳川市）



新浜町地区海岸（苅田町）



- 高潮・高波対策として海岸の改修等を行いました

海岸事業：18海岸

実施海岸：柳川海岸、新浜町地区海岸など

砂防施設の整備、治山対策など

夫婦木川（久留米市）



中川底地区（豊前市）





- 土砂災害対策として砂防施設の整備、治山対策、道路防災対策などを行いました

砂防事業：85箇所
治山対策：41箇所
落石・法面崩壊対策等の道路防災対策：48箇所

実施箇所：夫婦木川（久留米市）、水船谷川（久留米市）など
実施地区：中川底地区（豊前市）、辻三地区（北九州市）など
実施箇所：糸島市、八女市など

森林整備事業（森林整備面積：157.51ha）

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

福岡県 Fukuoka Prefecture

生保・損保

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
ソニー損害保険株式会社					●
Ｔ＆Ｄフィナンシャル生命保険株式会社		●			
日本地震再保険株式会社				●	●

系統上部

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
信金中央金庫		●			
全国共済農業協同組合連合会				●	●
労働金庫連合会				●	

都銀等

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
オリックス銀行株式会社				●	
株式会社みずほ銀行		●	●		
株式会社三菱UFJ銀行		●	●		

中央公的

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
独立行政法人住宅金融支援機構		●	●		
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林保険センター		●			
株式会社日本貿易保険					●

投信・投資顧問

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
アセットマネジメントOne株式会社		●			
大和アセットマネジメント株式会社		●			
東京海上アセットマネジメント株式会社			●		
ニッセイアセットマネジメント株式会社		●			
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社		●		●	
三菱UFJアセットマネジメント株式会社			●	●	
三菱UFJ国際投信株式会社		●			
明治安田アセットマネジメント株式会社		●			

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

地銀

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
株式会社青森銀行			●		
株式会社秋田銀行			●		
株式会社大分銀行					●
株式会社鹿児島銀行					●
株式会社四国銀行			●		
株式会社常陽銀行		●			
株式会社第四北越銀行			●		●
株式会社筑邦銀行	○			●	●
株式会社千葉興業銀行			●		●
株式会社筑波銀行		●			
株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ		●	●		
株式会社徳島大正銀行				●	●
株式会社鳥取銀行		●			
株式会社西日本シティ銀行	○	●	●	●	●
株式会社東日本銀行		●		●	●
株式会社福岡銀行	○	●	●		●
株式会社北洋銀行		●			
株式会社みなと銀行		●			
株式会社武蔵野銀行		●	●		
株式会社もみじ銀行		●			
株式会社山口銀行			●		
株式会社山梨中央銀行		●			

地方公的

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
朝倉市	○	●			
芦屋町モーターボート競争事業	○				●
板橋区					●
宇美町	○		●		
雲仙市		●			
大分県信用保証協会		●	●		
大川市	○	●			
橿原市役所				●	
唐津市モーターボート競走事業		●			
香春町	○		●		
神埼市土地改良区		●			
苅田町	○				●
古賀市	○	●			
札幌市				●	
静岡県		●	●		
須恵町	○		●		
大刀洗町	○	●	●		
筑紫野市	○	●		●	
築上町	○	●			
兵庫県			●	●	

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

地方公的

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
福智町	○		●		
松山市公営企業局			●		
丸亀市				●	
みやま市	○	●	●		
目黒区		●	●		
柳川市	○	●	●		
山鹿市				●	
吉富町	○		●		

系統下部

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
あきた白神農業協同組合		●			
足立成和信用金庫		●			
アルプス中央信用金庫		●			
飯塚信用金庫	○	●	●		
いちい信用金庫		●	●		
茨城県信用組合				●	
伊万里市農業協同組合			●		
いわて平泉農業協同組合		●			
えちご中越農業協同組合		●			
大井川農業協同組合		●			
大垣西濃信用金庫		●			
大阪信用金庫		●			
大牟田柳川信用金庫	○	●			
尾張中央農業協同組合			●		
鹿児島県信用農業協同組合連合会			●		
粕屋農業協同組合	○		●		
吉備信用金庫				●	
京都中央信用金庫		●	●		●
桐生信用金庫		●			
球磨地域農業協同組合		●			
呉信用金庫		●			
桑名三重信用金庫		●			
佐賀県医師信用組合		●			

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

福岡県 Fukuoka Prefecture

系統下部

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
三条信用金庫			●		
諏訪信用金庫		●		●	
大東京信用組合		●			
高鍋信用金庫		●			
東京スマイル農業協同組合		●			
徳島県信用農業協同組合連合会		●			
新潟縣信用組合		●			
西尾信用金庫			●		
西中国信用金庫					●
萩山口信用金庫		●			
東山口信用金庫		●			
尾西信用金庫		●			
ひまわり農業協同組合		●			
広島みどり信用金庫		●			
福岡京築農業協同組合	○			●	
福岡市農業協同組合	○	●			
福岡信用金庫	○	●			
福岡ひびき信用金庫	○	●			
福島さくら農業協同組合			●		
富士信用金庫		●			
碧海信用金庫		●			
北海道信用金庫		●	●		
村上信用金庫			●		
真岡信用組合		●			
横浜信用金庫				●	

事業会社等

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
株式会社IFD	○		●		
麻生商事株式会社	○	●			
株式会社　アトリエ３６５	○		●		
株式会社アペックス		●			
株式会社　牛尾商店	○		●		
株式会社栄電舎	○		●		
大牟田土地建物株式会社	○	●	●		
株式会社　大藪組	○	●			
株式会社オフィスイノベーション					●
株式会社ガイア	○	●			
株式会社柏木興産	○	●			
株式会社片平新日本技研			●		
九建架線工事株式会社	○		●		
株式会社　九州建設マネジメントセンター	○	●			
九州酸素株式会社	○	●			
九州電技開発株式会社	○		●		
久綿株式会社	○		●		
株式会社久留米ビジネスプラザ	○		●		●
建設サービス株式会社	○	●			
興和道路株式会社	○	●			
株式会社山水製作所	○	●			
正晃　株式会社	○		●		
泉州電業株式会社		●			
第一交通産業株式会社	○	●			

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

事業会社等

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
大洋興業株式会社		●			
大和電業株式会社	○	●			
株式会社　タチカワ	○		●		
株式会社立花ベニヤ商会	○	●			
千代田計装株式会社	○	●			
千代田興産株式会社	○	●			
テラダ産業株式会社	○	●	●		
株式会社テレビ西日本	○		●		
東京製鐵株式会社			●		
東邦興産株式会社		●			●
トヨタカローラ博多株式会社	○	●			
株式会社にしけい	○	●			
株式会社八ちゃん堂	○	●			
ひびき灘開発株式会社	○			●	●
福岡協同株式会社	○			●	
福岡県魚市場	○	●			
福屋建設株式会社	○	●			
藤津碍子株式会社		●			
藤野運輸興業株式会社	○	●			
二島興業株式会社	○		●		
三池物産株式会社	○		●		
有限会社道の駅たちばな	○			●	
株式会社リョーユーパン	○	●			

社会福祉法人

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
社会福祉法人　大野城市社会福祉協議会	○				●
社会福祉法人恩賜財団済生会支部福岡県済生会	○	●			
社会福祉法人学正会	○			●	
社会福祉法人　北九州市若松民生事業協会	○				●
社会福祉法人光薫福祉会	○	●		●	
筑風会	○	●			
社会福祉法人徳和会			●		
社会福祉法人 日本ライトハウス					●
社会福祉法人　ひまわり会	○	●			
社会福祉法人　拓く	○				●
社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会	○	●			
社会福祉法人 福岡ろうあ福祉会	○				●
社会福祉法人　豊和会	○		●		
社会福祉法人若杉会	○	●			
社会福祉法人若杉会 池田つばみほいくえん	○	●			

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

学校法人

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
学校法人九州国際大学	○	●			
学校法人光薫学園			●		
学校法人西南学院	○	●			
学校法人中村産業学園	○		●		
日本赤十字九州国際看護大学	○	●			

宗教法人

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
宗教法人宇佐神宮		●			
宗教法人 日本聖公会九州教区	○				●
宗教法人福岡縣護国神社	○		●		

財団法人・社団法人等

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
公益財団法人アクロス福岡	○	●	●		●
公益財団法人茨城県防犯協会		●			
公益財団法人永光墓園	○	●			
一般財団法人大阪労働者福祉財団			●		
一般財団法人簡易保険加入者協会		●			
公益財団法人　岐阜県市町村振興協会		●			
一般財団法人　九州環境管理協会	○	●			
一般社団法人九州経済連合会	○	●			
公益財団法人九州生産性本部	○	●			
一般財団法人　久留米市開発公社	○			●	
公益財団法人自動車リサイクル促進センター		●	●		●
公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団		●			
一般財団法人　永松奨学会	○			●	
公益財団法人ニビキ育英会	○	●			
一般財団法人福岡県退職教職員協会	○	●	●		
公益社団法人　福岡県畜産協会	○	●			●
公益財団法人福岡県中小企業振興センター	○	●			
一般社団法人福岡市医師会	○	●			
一般財団法人　藤沢市開発経営公社			●		
公益財団法人二又教育文化振興奨学会	○	●			
公益社団法人　安川電機育英会	○	●			

福岡県グリーンボンド　投資表明一覧（令和8年5月時点）

医療法人

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
地方独立行政法人　芦屋中央病院	○			●	●
医療法人たくまクリニック	○		●		
福岡赤十字病院	○			●	

各種組合等

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
自治労福岡県職員労働組合	○				●
全日本自治団体労働組合　福岡県本部	○			●	
地方職員共済組合		●			
東京都職員共済組合		●			
日本コープ共済生活協同組合連合会		●	●	●	●
福岡県市町村職員共済組合	○	●	●		
福岡県農業共済組合	○	●			
福岡県民火災共済生活協同組合	○			●	
宮崎県市町村職員共済組合		●	●		
名糖健康保険組合				●	

その他

投資家	県内	R5	R6	R7	R8
加古川西部土地改良区					●
佐賀東部土地改良区		●			
福岡県農業信用基金協会	○	●			
福岡歯科大学学生共済会	○	●			

本件に関するお問い合わせ先

福岡県総務部財政課

住所	〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号	FAX	092-643-3059
TEL	092-643-3087	e-mail	zaisei@pref.fukuoka.lg.jp



県債情報（福岡県HP）

http://www.pref.fukuoka.lg.jp

県HP「県政基本情報」の「予算・決算・県債・宝くじ」に掲載しています